

特定都市鉄道整備事業計画の認定について

「東横線渋谷～横浜間改良工事」

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：上條清文）は、特定都市鉄道整備事業計画の認定申請を2004年12月10日に国土交通省に提出していましたが、本日2月10日に認定を受けました。

当社では、2000年1月の運輸政策審議会答申第18号において、2015年を目標年次とする整備路線の一つとして盛り込まれた東横線と東京メトロ13号線との相互直通運転を行うため、2002年5月に東横線渋谷駅～代官山駅間地下化工事に着手しております。

この相互直通運転に加え、東横線のさらなる混雑緩和と利便性向上のための特急・通勤特急・急行列車10両化（現行8両）対応を柱とする「東横線渋谷～横浜間改良工事」を実施いたします。この「東横線渋谷～横浜間改良工事」について、特定都市鉄道整備事業計画の認定申請を行っていましたが、本日、国土交通省より認定を受けました。

「東横線渋谷～横浜間改良工事」に関する特定都市鉄道整備事業計画概要は下記のとおりです。

記

1. 主な工事内容

渋谷駅～代官山駅間地下化工事
特急・通勤特急・急行列車10両化対応工事
車両の新造・改造

2. 工事費

1,581億円

3. 竣工年度

2014年度（相互直通運転開始は2012年度）

4. 特定都市鉄道整備積立金として積み立てる割合

鉄道線運賃収入の2%

5. 整備効果

混雑緩和（東横線最混雑区間における最混雑1時間の平均混雑率）

	2003年度実績	竣工後 (2015年度)
東横線 祐天寺 中目黒	173%	145%

所要時間の短縮（朝間ラッシュ時）

	現 行	竣工後 (2015年度)
東横線 横浜 渋谷	通勤特急 37分	通勤特急 32分

6. 参考図



以上